

質問事項への回答

かみのやま福祉運送サービス

【構成員からの質問・意見】

◎全国交通運輸労働組合総連合山形県支部

委員長 中川 賢一 氏より

かみのやま福祉運送サービスに登録している上山市の会員数が R3 年度上期と下期で 29 名も増加していることについて、何か特別なことがあったのか教えていただきたい。

回答

会員数の正確な把握は大変難しい事項です。これは、会員の逝去、転出、特別養護老人ホーム等への入所などの異動について、ご家族からの届け出がないと正確に把握することができません。

このような状況から、報告の会員数につきましては、過去 1 年以内に実際に利用された方、また、新規登録者で 1 年以内に利用されなかった方の総数です。（逝去、転出等を除外します。）

令和 3 年度は上半期の新規登録者数は 65 人、下半期は 89 人で合計 154 人です。下半期が上半期より 24 人増加しております。そのほか、利用状況によって合計で 29 人の増加になったものです。

◎全国自動車交通労働組合連合会山形地方本部

執行委員長 遠藤 栄二 氏より

- ・車いす車介助料の 100 円アップは高いのではないか。
- ・初乗り以後の増額について、230m ごとに 40 円 (0.17 円/m) でもよいのではないか。

回答

○車いすの介助料の値上げについてですが、現在介助料として、片道 300 円を距離制料金のほかにいただいております。この介助料を 100 円増額する計画です。その理由としましては各家庭から車いす車を利用する場合、玄関の段差の昇り降りや、ベッドからの介助、病院から退院の際は病棟までの迎え、透析者の場合は透析室までの送迎など時間を要する介助が多くなっておりますので値上げをお願いするものです。

○初乗り以後の増額について、230m ごとに 40 円でもよいのではないかとのことですが、申請額の 226m ごとに 40 円の場合であっても参考資料のタクシー料金との比較表では初乗り料金では、63.3%、距離が延びる毎に割合が下がり 55% 程度となりますので福祉有償運送の料金設定の範囲内と思われます。燃料油はじめ諸物価が上昇しておりますのでご理解くださいますようお願いいたします。